

- 選択
- 成長
- 指揮

# ホーガン選択

# B A S I S

深層的ソリューションによる応募者選考

氏名 : Sam Poole

ID : HC560419

日付 : 2019.5.28

職種名 : Hogan - Leader





## はじめに

Sam Pooleさんの採用前評価レポートです。これは以下の複数のセクションで構成されています。

## セクションI—グラフィックレポート

### ホーガン・パーソナリティ・インベントリー (HPI) グラフィックレポート

このセクションでは、ホーガン・パーソナリティ・インベントリー (HPI) における応募者の結果をグラフィックレポートで表します。HPIは、職業での成功に影響することで知られる7つの特徴から応募者を評価します。

### ホーガン・ディベロップメント・サーベイ (HDS) グラフィックレポート

このセクションでは、ホーガン・ディベロップメント・サーベイ (HDS) における応募者の結果をグラフィックレポートで表します。HDSは、効果的な働きができるはずの人物がキャリアに行き詰まる原因となる11の潜在的な脱線の特徴を特定します。

### 動機、価値観、嗜好インベントリー (MVPI) グラフィックレポート

このセクションでは、動機、価値観、嗜好に関するインベントリー (MVPI) における応募者の成績をグラフィックレポートで表しています。MVPIは、企業文化における個人の適性を評価するものです。最も満足感が見出せる職業、業務、環境のタイプを示します。

## セクションII—評価結果の概要

### 雇用適性

このセクションでは、ほとんどの職務環境での成功に関連する全般的な特徴に焦点を当てながら、応募者の成績を検討します。評価は、ストレスのある状況に対する反応、職業に関連する業務のこなし方、新たな職務における学習アプローチを網羅しています。

### 職業適性

このセクションでは、特定の職業における適性から応募者の評価結果を検討します。それぞれの職業で成功するために重要となる特徴は異なり、ある職業で重要な特徴が別の職業では障害となることもあります。

### 職務リスク

このセクションでは、ホーガン・ディベロップメント・サーベイ (HDS) の結果の概要を掲載しています。これは、管理できていなければパフォーマンスの効果が妨げられるリスク因子を表すものです。

### 組織適性

このセクションでは、特定の組織における適性から応募者の評価結果を検討します。それぞれの組織によって文化は異なるため、応募者が特定の職務に適合しているからといって組織にも適合できるとは限りません。

### 応募者適性の成績

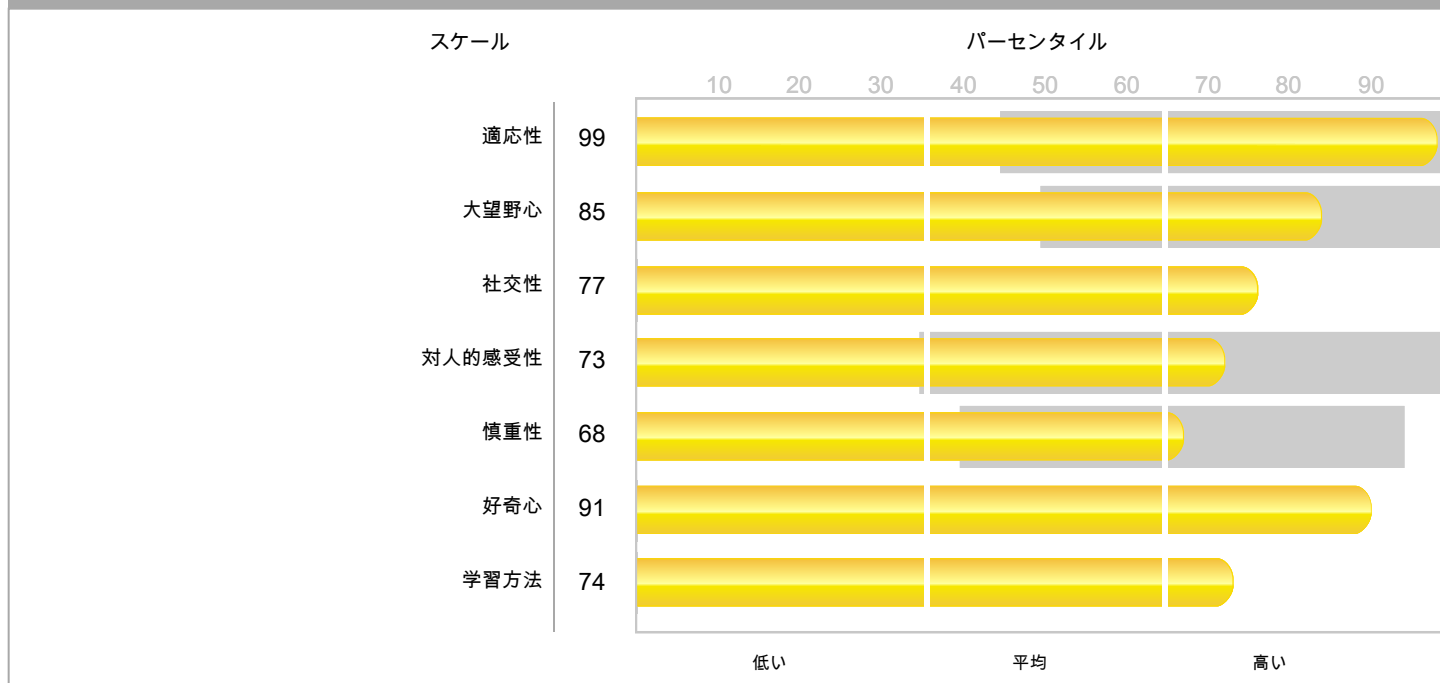
このセクションでは、組織内の職務における応募者の適性度について全体的な成績を掲載しています。この成績は評価データに基づくものです。

### 応募者の面接スタイル

このセクションでは、応募者の面接スタイルをまとめています。面接スタイルは、募集職種における応募者の適性評価に影響することがあります。このセクションでは、面接スキルの影響を最小限に抑えるために応募者から予想すべきことを示しています。



グラフィックレポート—ホーガン・パーソナリティ・インベントリー

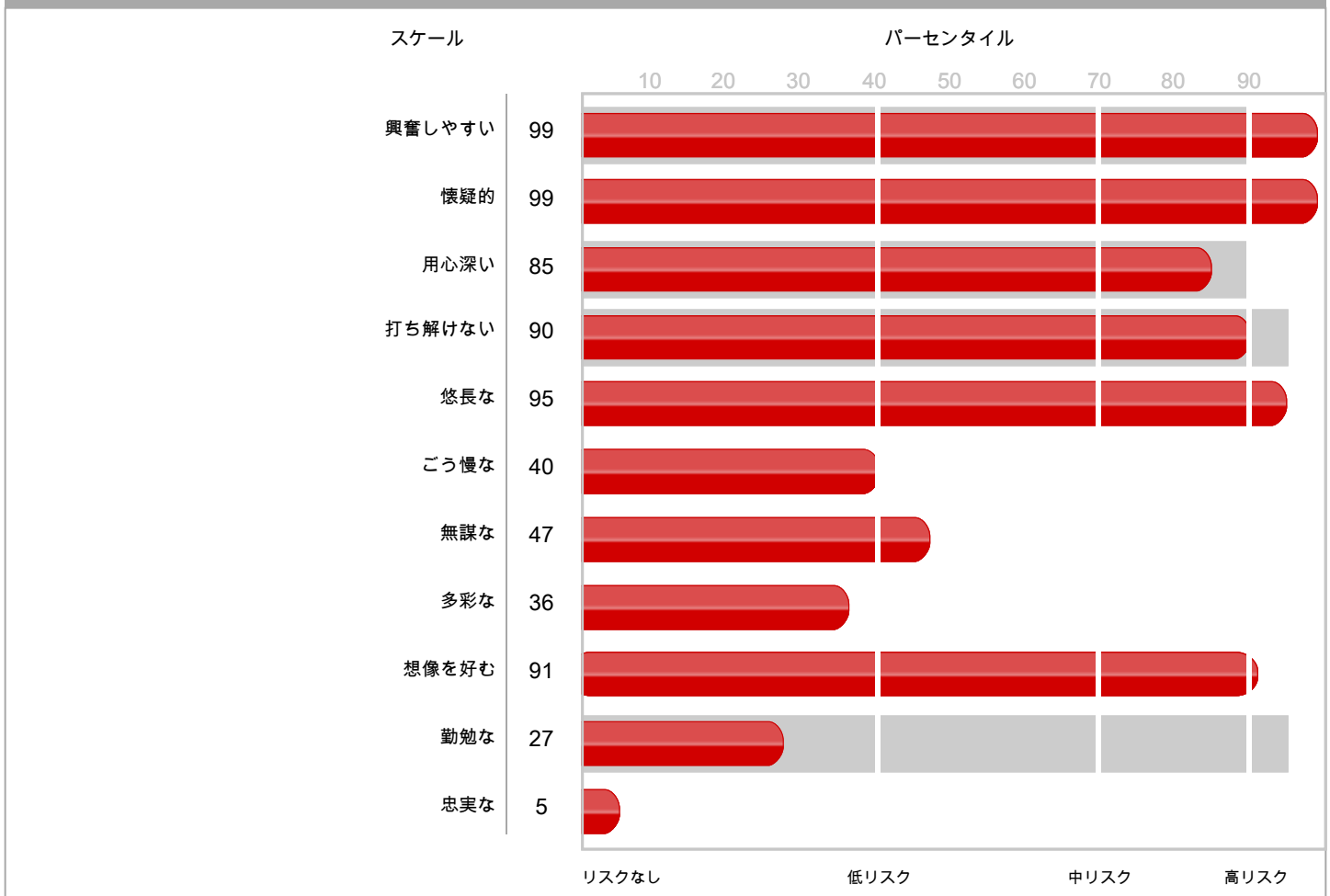


注：影付きのスケールは成功において重要とされているものです。スコアがこの範囲内にあると応募者の成功の見込みは高くなります。

<b>適応性</b>	冷静さ、あるいは感情の不安定さの程度を反映します。高スコアの人は、自信があり、粘り強く、楽観的なようです。低スコアの人は、緊張し、苛立ちやすく、マイナス思考なようです。
<b>大望野心</b>	リーダーらしさを発揮したり功績を重視する程度を評価します。高スコアの人は、競争心があり、努力家のようです。低スコアの人は、自己主張が弱く、昇進に関心が薄いようです。
<b>社交性</b>	社会的な自信の程度を評価します。高スコアの人は、外向的でいきいきとしているようです。低スコアの人は、内向的で無口なようです。
<b>对人的感受性</b>	機転と鋭い感覚を反映します。高スコアの人は、気さくで温かく、人気があるようです。低スコアの人は、独立志向で率直かつ直接的なようです。
<b>慎重性</b>	自己管理と注意深さを表します。高スコアの人は、整理ができ、頼りになる存在で、監督しやすいようです。低スコアの人は、自発的で柔軟なようです。
<b>好奇心</b>	好奇心、冒険心、想像力の程度を反映します。高スコアの人は、頭の回転が速く、将来を見通せるものの、飽きやすい傾向があります。低スコアの人は、実践的かつ専心的で、集中できる傾向があります。
<b>学習方法</b>	教育を最終目的として重視する程度を反映します。高スコアの人は、読むことや学習することを楽しむ傾向があります。低スコアの人は、学歴には関心が薄く、職務での実践学習に関心が強いようです。



グラフィックレポート—ホーガン・デベロップメント・サーベイ



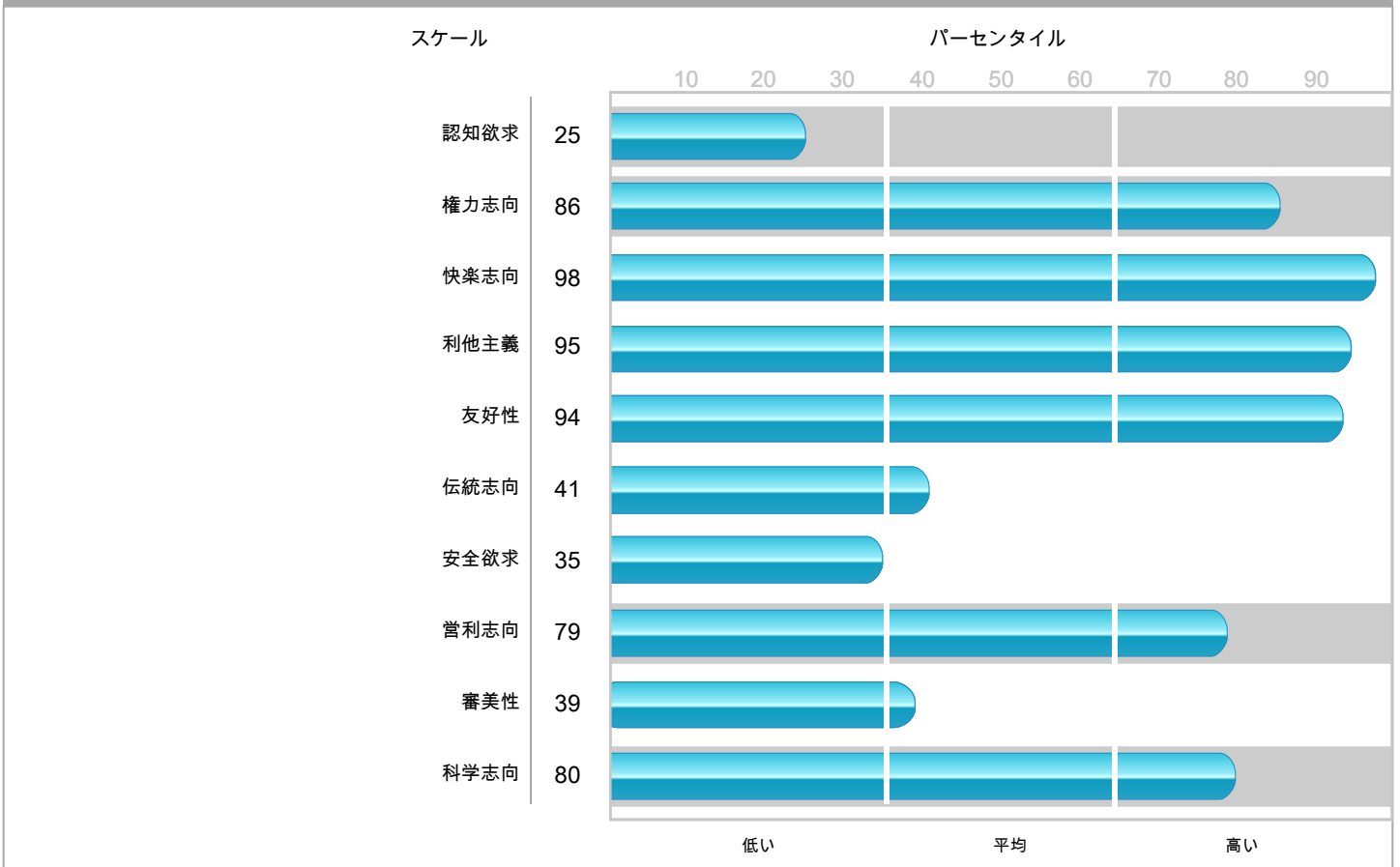
注：影付きのスケールは成功において重要とされているものです。スコアがこの範囲内にあると応募者の成功の見込みは高くなります。



<p>興奮しやすい</p>	「感情的冷静さ」から「感情的爆発性」までの範囲の行動。
<p>懐疑的</p>	「他者を信頼する」から「他者の欺瞞を疑う」までの範囲の行動。
<p>用心深い</p>	「新しい物事に挑戦する柔軟性」から「用心深い消極性」までの範囲の行動。
<p>打ち解けない</p>	「他者を思いやる」から「他者に無関心」までの範囲の行動。
<p>悠長な</p>	「協力的で指導可能」から「頑固で苛立ちやすく指導困難」までの範囲の行動。
<p>ごう慢な</p>	「謙虚」から「主張の強い自己アピール、自身の価値の過大評価」までの範囲の行動。
<p>無謀な</p>	「主張が控えめで責任感がある」から「衝動的で限界に挑戦する」までの範囲の行動。
<p>多彩な</p>	「静かで自制的」から「大げさで楽しませる自己表現」までの範囲の行動。
<p>想像を好む</p>	「公平で配慮ができる」から「想像性豊かで奇異、予想がつかない」までの範囲の行動。
<p>勤勉な</p>	「落ち着いて寛容性がある」から「詳細重視で細かく、過度に注意深い」までの範囲の行動。
<p>忠実な</p>	「独立志向」から「過度に迎合的で他者に阿ることに積極的」までの範囲の行動。



グラフィックレポート—動機、価値観、嗜好インベントリ—



注：影付きのスケールは成功において重要とされているものです。スコアがこの範囲内にあると応募者の成功の見込みは高くなります。



認知欲求	認知を得る願望、認識される機会を道標とするライフスタイルを示します。
権力志向	物事を変える願望、競争や功績の追求を特徴としたライフスタイルを示します。
快楽志向	楽しみや多様性、喜びの追求、飲食や旅行、娯楽を中心としたライフスタイルを示します。
利他主義	他者の支援、コーチング、指導や恵まれない人の生活の改善を中心としたライフスタイルを示します。
友好性	社会的接触の願望、人付き合いや他者との意思疎通を中心としたライフスタイルを示します。
伝統志向	家族や仕事、権威の尊重に対する取り組み、伝統や昔気質な価値観を中心としたライフスタイルを示します。
安全欲求	予測性や構造、秩序の必要性、リスクを回避しミスや失敗を最小限に抑えることを中心としたライフスタイルを示します。
営利志向	財務的問題に対する関心、昇給や財務計画を中心としたライフスタイルを示します。
審美性	質、芸術や音楽、ファッションを中心としたライフスタイルを示します。
科学志向	科学に関心を持ちテクノロジーを楽しむこと、直感よりもデータに基づいた意思決定を好むことを示します。



## セクションII—評価結果の概要

### 仕事に対する全体的な雇用適性

Sam Poole

さんは、普段は落ち着いて自信を持っているものの、自身の能力を過信しフィードバックを無視することがあるかもしれません。

普段は慎重で規則や手順について注意深く、十分な情報を得た上での決定を行うために必要な情報収集を行うでしょう。Sam Pooleさんは、功績志向で研修に関心を持つ傾向があり、事業やテクノロジーの最新動向を把握するでしょう。

### 職種に対する職業適性

Sam Poole

さんは、ストレスの中でも冷静に安定して集中力を保つことができるでしょう。他者はその自信と落ち着きを高く評価しますが、差し迫った問題について適度な懸念を持っていないように思われることもあるかもしれません。

リーダーらしさを発揮し上を目指して行動し、自身と他者に対して高い目標を設けるでしょう。キャリアアップの努力を行うものの、自信過剰のために前に出すぎることがあるかもしれません。キャリアアップの中で支持者がついて来るようにする必要があるのでしょう。

配慮があり、温かく気さくで寛容であると見られ、関係のやり繰りに優れた能力を発揮するでしょう。皆を喜ばせたいという願望があるため、対立を避け、パフォーマンスの問題を回避するかもしれません。Sam Poole

さんは、注意深く信頼できる努力家であり、規則や手順に従うことができるでしょう。緻密な計画と整理ができますが、職員を事細かに管理したり過度に制御する傾向があるかもしれません。

#### 応募者の長所

- 仕事量が多いときやタスクの要求がはっきりしない状況でも冷静で感情を維持
- 困難な仕事に自信と楽観的思考を持ってアプローチする傾向
- エネルギーと自信に溢れ、行動志向のリーダーとして見られる
- 意思決定と困難な課題の中で楽しみを見出す
- 社交的および政治的な手掛かり情報を迅速かつ容易に読み取る
- 皆を喜ばせるために努力する
- 詳細に注意し、職員に対して段階ごとの指示を行い、手順に従うことができる
- 時間、質、規則遵守について高い基準を持つ

#### 応募者の注意すべき部分

- 自身の才能や能力を高く見すぎるあまり、批判やマイナスのフィードバックを無視する可能性
- 当初の印象よりも重要になった課題を軽く見る可能性
- 同僚やチームメンバー、部下と競争する傾向にある可能性
- キャリアアップの機会がすぐになれば不満を持つ可能性
- 対立を回避するため、パフォーマンスの問題が発生した際に職員と対立することが困難になる可能性
- 部下に批判的なフィードバックを与えることが困難になる可能性
- あらゆる詳細を重要視する傾向があるため、仕事の優先化が困難になる可能性
- 迅速に方向転換を行い柔軟性を持つことが困難になる可能性





## 職務リスク——パフォーマンスの成功を妨げる可能性のある傾向

Sam Pooleさんは、以下の潜在的リスクに対処する必要があります。

- 優柔不断でミスを恐れ行動に後ろ向きになることがあるかもしれません。好ましくない結果を回避することにモチベーションを見出す傾向にあり、失敗を恐れるため新たな事業活動を試すことに後ろ向きになっているかもしれません。潜在的にリスクを回避するスタイルがあるために、成功に導く可能性の高い戦略的リスクを避けているかもしれません。
- 寛容でリラックスしているように見えますが、他者に高いパフォーマンス水準を達成させることに後ろ向きになっているかもしれません。
- Sam Pooleさんは、挫折や苛立ちを覚えたときには感情的になることがあるかもしれません。最初は人に対する熱意と主導権を持ち、次第に失望していくパターンを他者が見ることになるかもしれません。
- 頑固で配慮に欠け、無関心なところがあるかもしれません。士気の問題を無視し、適切なコミュニケーションが取れない傾向があるかもしれません。

## 組織適性——文化に対する適性

職場にて成功し影響を与えることができる機会を求めています。指揮することを強く好み、意思決定の機会に欠ける職務は嫌うでしょう。Sam Poole

さんは、功績の認知を受けたり、注目を集めるチームやプロジェクトで仕事をするには特に関心がないようです。政治関係を避け、功績を分け合い目立たない存在であることを好むでしょう。Sam Poole

さんは、事業に関する理解と最終損益を重視したアプローチを取るでしょう。現在の事業戦略や市場、競合企業、その他の関連する事業上の問題を注視することにモチベーションを見出すでしょう。

問題を詳細に分析し、利用可能なすべてのデータに基づいて意思決定を行うことを好むでしょう。意思決定が経験や勘、直感に基づいて行われる行動志向の組織では不満を持つかもしれません。

## 全体的な応募者成績

評価結果に基づき、職務または職群プロフィールと比較したSam Pooleさんの全体的な職種適性は以下のようになりました。



Low Fit



Moderate Fit



High Fit



## 応募者の面接スタイル

以下は、Sam Pooleさんによる面接での行動を予測したものです。

面接スタイル	低い	中程度	高い
<b>感情的態度</b> 低スコアの応募者は緊張しているように見られ、高スコアの応募者は冷静で落ち着いているように見られるでしょう。			X
<b>信頼関係</b> 低スコアの応募者は無口で恥ずかしがり屋に見られ、高スコアの応募者は饒舌で親しみやすく見られるでしょう。			X
<b>関係の構築</b> 低スコアの応募者は扱いにくく独立志向に見られ、高スコアの応募者は愛想がよく好感が持てるでしょう。			X